

## 二分の成人式

参観日に二分の成人式がありました。最初にしよう来のゆめを言いました。私はリハビリの先生でした。本当はお笑い芸人になりたいけど、リハビリの先生になって体が不自由で歩けない人や病気の人を助けたいと思ったからです。大きな病院に行ったときにリハビリの先生がやさしくて、そんな人にわたしもなりたいたいと思いました。お笑い芸人になりたいのは、みんなが「お笑い芸人になるかもね」と言ってくれたのと、みんなの笑顔が好きだからです。次はお家の人への手紙で音楽が流れました。読み終わった後、少し泣きました。最後に歌を歌いました。二分の成人式は泣いてしまったけど、お家の人に感しゃの気持ち传达了。また十年後の本当の成人式がどうなるか楽しみです。



(入野小学校 4年 竹外 心春)

## 紙すき体験をした

一月二十四日に紙すき体験がありました。はじめ、「へぐり」というむしたこうぞの皮の黒くなっている皮をはぐ作業をしました。けっこう皮がやわらかいのではぎにくい所もあったけど全部はげてうれしかったです。次に順番になって紙すきをしました。二回ほどは手伝ってもらい、最後の一回は自分で紙をすきました。ちよつともまちがうと他の人の紙までだめになるので一番きんちょうした作業でした。でも、中嶋さんが教えてくれてきれいにできました。最後に水につけておいたこうぞの皮をたいてなるべく水にまじりやすくする作業をしました。二回目の紙すき体験だったけど今年も楽しくできました。自分ですいた紙は自分の卒業証書になります。



(伊与喜小学校 6年 西山 大輝)

## 親子でドッジボール

二月三日に参観日がありました。六年生は、親子で体育をしました。まず準備体操をして、走ったり親といっしょにボールをわたしたりして、体をあたためました。次に、ドッジボールをしました。一回目は赤組対白組で親も交じってしました。白組が勝って、私は負けてしまいました。くやしかったです。二回目は、親チーム対子どもチームでしました。最初は親チームが勝ちました。コートチェンジをしてもう一試合しました。勝負の後半に子どもチームの一人が親にボールを当てて逆転して勝ちました。最後に勝てうれしかったです。次は、最後の参観日の佐賀っ子解放まつりがあります。楽しみです。



(佐賀小学校 6年 濱田 七緒)